

DARTS 構築の思想
現状、今後の展開

星野 真弘 (東大理)

DARTSの紹介

DARTSは、宇宙科学研究所の科学観測衛星が取得した科学衛星の高いデータを集めた大規模データベースです。これは宇宙科学研究所PLANセンターが中心となって構築したもので、国内外の一般研究者にネットワークを通して広く公開されています。

DARTS systems

Database

Astrophysics Database (ASD)
Data Physics Database (DPD)
Data Physics Database (DPA) [How Open? (Jan. 20, 1998)]

Query Loader

Table/SQL Server

On-Line Service to Analyze Data

ASD, DPD, DPA

Help

What is the DARTS?
How to use the DARTS?
Database comment

DARTS Home Page

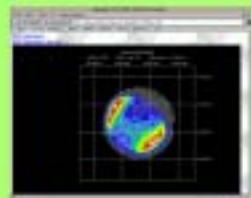


DARTSの特徴

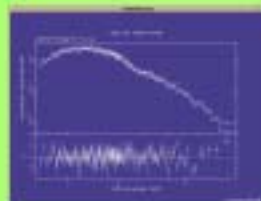
- ・一般公開されたデータベース (無料)
- ・WWWを通じたデータ検索・配信
- ・ネットワーク上でのデータ解析
- ・解析ソフトの公開など

宇宙科学研究所 / DARTS
(<http://www.darts.isas.ac.jp>)

×線天文衛星「あすか」

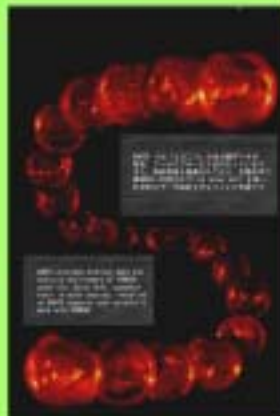


衛星の位置情報



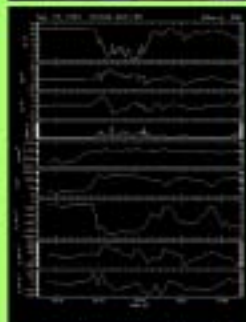
スペクトル観測

太陽物理衛星「ようこう」



宇宙科学研究所 / DARTS
(<http://www.darts.isas.ac.jp>)

宇宙空間地球衛星「ジオテイル」




衛星・プラズマ4衛星観測データ

DARTS構築

- ・ハードウェア
- ・ソフトウェア
- ・ヒューマンウェア

今日のテーマ



DARTSデータベース構築

- ・観測機器開発
- ・観測データ取得
- ・データの較正
- ・データ解析ソフト
- ・データベースシステム構築

上記の一連の流れの中で
「データベース構築」を位置付ける

トップレベルの 研究者によるデータベース構築

- ・ 高度なデータ処理
- ・ 専門的知識が必要
- ・ データベース構築が
先端研究と密接に関連

しかし、現実の問題、、、

研究所・大学の定員増は難しい

当面は、

流動的研究者（ポスドクなど）
によるデータベース構築

優秀な若手研究者が
データベース構築に積極的に
参加できる環境

- ・ 最新のデータを一番最初に利用できる
- > 最先端の研究成果
- ・ 若手研究者の待遇改善
(現行のCOEは魅力が少ない、
学振程度以上の待遇)

DARTSの今後の展開

- 「従来」
データ管理・運用
いわゆる「データ保管庫」のイメージ
- 「将来」
データ整備とデータ解析研究の両側面
を備えた「研究センター」